

## 大学1・2回生でやってきたこと

自分の軸は3つあって、

1. 会社を起こす・起業家教育を受ける。
2. 国際性を学ぶ
3. 人間性を高める

**夏休み** 1年生の夏休みアントレで出会ったコンサルタント、人材派遣の社長を訪問。→コンサルの社長にはボロカス言われて、社会の厳しさを感じる。

オープンキャンパススタッフを行い、AO入試受験者代表として、高校生の前で体験談を話す。立命館守山高校のオープンキャンパスでも経営学部代表者として話す。

**起業家になるために** AO入試のノウハウを提供する「AO入試ビジネス」を行い、2名のAO入試指導を行い、1名を合格、10万円の利益を出す。このアイデアを本学のビジネスプランコンテストだし、1回生ながら「敢闘賞」5万円を受賞。活動が評価され、アントレガイダンスや産学協同アントレフォーラムで1回生代表としてプレゼンテーションを行う。→今振り返ってみると、アントレー色の大学生生活だったかもしれない。 弁護士、弁理士、税理士の前でプレゼン。

**国際色** アメリカに訪問。スタンフォード大学周辺のシリコンバレー訪問では「NASA Research Park」「Computer Museum」「Google」を訪問。抗議運動「Protest for Iraq War」や「Protest for Oscar Grant」などのデモに参加。そして、WBCの日本と韓国の最終戦をLAで見る。→ここで、だいぶ国際感覚だったり世界が見れた。

**2回生 前期 社会起業家**に興味を持ち、マザーハウス・山口絵理子の講演会に参加する。広報課の取材を受け、夏休みの過ごし方にのる。→ここでメディアにでることの気持ちよさを感じる 笑 開発経済について興味を持ち始める

**夏休み** オープンキャンパスで経営学部代表者としてプレゼンを行う。バングラディッシュ訪問し、実際にマイクロクレジットの現場を体験する。→バングラディッシュでは体力のなさを感じる。やっぱり体育会系なのか？

インド留学生とInnovisionという学生団体を立ち上げる。プラインキュベーションルームを取得、龍谷大学プレゼンドラゴンで3位、本学ビジネスプランコンテストで3位を取得。

**現在、会社設立に向けて頑張ってます！**

インド、ケニヤ、フィリピンに訪問 →国際感覚・経験などがだいぶ増えてきた。

**将来どのように生きてきたか？**

親の経営するベンチャー企業を継ぐ。⇔一方、日経新聞を動かすビジネスをする

仕事をしたい場所：東京もしくは海外！ 最低関西でしょ。

お金に関して、子供の教育や親の介護とか色々あるので、30歳までには年収1000万円。

そのためには、**希望進路先** 総合商社・製造業での国際企業・外資

26歳まで3年間はビジネスマナーと人脈を。できるだけ面白いビジネスを探す。

26歳～30歳までには海外駐在をする。

33歳、入社して10年までには独立。このあたりは結婚してるかな？

ベンチャーを継いだら→地元福岡で地域のためのビジネス、福岡から日本を

就職したら→日経新聞、日本の国益になるような国家プロジェクトを

50代～60代は、教育関係で、将来の日本の起業家を育てる。地元で細々と家族で暮らす。

### 就職するに当たって、必要とされる能力

体力→当たり前？

国際感覚→英語力・international management スキル？

メンタル→プレゼン能力と、何が起ころうと緊張しないメンタル

ロジック・自頭？

### それに対して何をしたらいいか？

TOEICが最低でも900点はある。あとは、他の大学（特に上位大学）にはないスキルを身につけること。

### 夏休み

岡本行夫（総理大臣補佐官）インターンシップ or インターンシップ

ヨーロッパ各国を回る、特にギリシャに行ってみる

インターンシップを毎週金曜日、社長のところで勉強中なので。